

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年02月18日

計画の名称	災害時の人流・物流の確保と安全で円滑に移動できる道づくり計画（無電柱化推進計画支援）												
計画の期間	平成31年度～平成31年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	福岡市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>福岡市では、近年の災害時の備えに対する市民の意識が高まっていくなかで、台風や地震などの災害時の電柱倒壊や電線の垂れ下がり等による通行阻害防止や、防災空間として緊急輸送道路の道路機能を保つ必要がある。</li> <li>また、高齢者や障がい者等の移動円滑化と安全かつ円滑な交通を確保する必要がある。</li> <li>そのため、無電柱化推進計画に基づき無電柱化を進めることで、災害時等の電柱倒壊による道路閉鎖等を防止し、災害時における人流・物流を確保するとともに、平常時においても移動円滑化と景観に配慮した道路空間の創出を図る。</li> </ul>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	704	A	704	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	無電柱化計画の延長の整備割合 無電柱化計画対象路線の整備率を算出する。 $\text{整備率（\%）} = \left( \frac{\text{整備済み延長}}{\text{（要素事業の電線共同溝の整備予定総延長）}} \right) \times 100$	0%	0%	0%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	福岡市	直接	福岡市	市町村 道	交安	(2) 西新通線 西新3 工区	電線共同溝 L=0.55km	福岡市	■					320		—
	A01-002	道路	一般	福岡市	直接	福岡市	都道府 県道	交安	(一) 桧原比恵線 平尾 1工区	電線共同溝 L=0.50km	福岡市	■					190		—
	A01-003	道路	一般	福岡市	直接	福岡市	都道府 県道	交安	(一) 大原周船寺停車場 線 周船寺工区	電線共同溝 L=0.28km	福岡市	■					2		—
	A01-004	道路	一般	福岡市	直接	福岡市	市町村 道	交安	(1) 博多駅草ヶ江線 六本松工区	電線共同溝 L=0.14km	福岡市	■					109		—
	A01-005	街路	一般	福岡市	直接	福岡市	S街路	改築	(都) 博多箱崎線 千代 ・馬出工区	電線共同溝 L=0.72km	福岡市	■					83		—
											小計						704		
											合計						704		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02			
配分額 (a)	387	0			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	387	0			
前年度からの繰越額 (d)	0	193			
支払済額 (e)	194	193			
翌年度繰越額 (f)	193	0			
うち未契約繰越額(g)	24	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	6.2	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					